

募集期間 令和4年10月28日（金）～12月20日（火）

募集対象 企業や団体その他の民間の主体

募集取組 デジタルの活用により、地域の個別課題を実際に解決し、住民の暮らしの利便性と豊かさの向上や、地域の産業振興につながっているもの

《具体的な分野イメージ》

医療、介護、健康	遠隔診療、介護ロボット、データヘルス
教育、子育て	遠隔教育、デジタルを活用した教材、母子保健、子供の見守り
交通、物流	自動運転・デマンド交通、ドローン物流、MaaS
企業の生産性向上	中小・中堅企業DX、就労環境の改善、スタートアップの支援
農林水産業、食関連	農業機械の遠隔操作、漁業DX、デジタルを活用した食品開発
観光、文化、娯楽	観光アプリ、デジタルアート製作、文化の情報発信
防災、安心・安全の確保	罹災時の状況把握、平時のコミュニティ形成・見守りサービス
グリーン社会の形成	脱炭素につながる取組
誰一人取り残されない社会	高齢者・障がい者等のデジタルデバイド対策

選考方法

応募受付
(10/28～12/20)

取組を行っている
場所・地域の
都道府県に応募

選考
(ネット投票1月中旬～2月中旬)

有識者の
事前審査

有識者の審査及
び国民によるイ
ンターネット投票

表彰

表彰式の開催
内閣総理大臣
賞等を授与

応募方法

応募フォーマット

- ✓ 応募フォーマットはDigi田甲子園サイトに掲載しています
- ✓ 取組を行っている場所・地域の各都道府県窓口
に提出してください

<Digi田甲子園サイト>



インターネット投票に進め
なかつた取組も含め、他の
地域での導入が期待され
る優良事例は、メニュー
ブックに掲載します！

表彰式後も、
優れた取組の
横展開を推進

デジデン

●夏のDigi田甲子園

地方公共団体を対象として、デジタル技術の活用により、地域の課題を解決し、住民の暮らしの利便性と豊かさの向上や、地域の産業振興につながっている取組を総理大臣が表彰しました。

●国民によるインターネット投票を実施

投票総数：24,216票

●投票結果を基本とし審査会の議論を経て、各部門の表彰対象を決定

表彰団体 優勝 (内閣総理大臣賞)

実装部門	①指定都市・中核市・施行時特例市	福岡県 北九州市	『北九州DX推進プラットフォーム創設、北九州市ロボット・DX推進センター開所等による市内中小企業のDX支援の加速化』 
	②市 ※①を除く	山形県 酒田市	『飛鳥スマートアイランドプロジェクト』 
	③町・村	群馬県 嬭恋村	『観光・関係人口増加のための嬭恋スマートシティ』 
	④アイデア部門	群馬県 前橋市	『めぶくEYE：視聴障がい者歩行サポートシステム』 



増田委員長の講評動画はコチラ

増田審査委員長が夏のDigi田甲子園の優勝・準優勝の取組について、評価ポイントを解説します。



〔参考①〕実装部門:指定都市・中核市・施行時特例市 区分の受賞団体

《優勝》

北九州市DX推進プラットフォーム創設、北九州市ロボット・DX推進センター開所等による市内中小企業のDX支援の加速化

福岡県
北九州市
(中小企業)
投票1位



… DXを推進したい企業とサポートする企業によるプラットフォームやDX推進センターが連携して、専門家による無料相談、現場派遣や人材育成、補助金等の支援を行い、中小企業の生産性を向上。

《準優勝》

マイナンバーカードを活用したタクシーによる高齢者等の移動支援

群馬県
前橋市
(交通)
投票2位



… マイナンバーカードを活用したタクシーの運賃補助による移動支援事業「マイタク」により、高齢者など移動困難者の通院や買い物等の新たな外出機会の創出とともに、マイナンバーカードの普及に寄与。

《ベスト4》

『やまがたAI部』（産学官連携による高校生のためのAI教育）

山形県
山形市
(教育)
投票3位



… 高校生が部活動でAIを学び課題解決に取り組む、国内初の産学官連携によるデジタル人材育成プロジェクトとして、AIプログラミング教育やものづくり企業への企業訪問、部活動の成果を競い合う「やまがたAI甲子園」などの事業を運営。

書かない窓口

神奈川県
横須賀市
(誰一人)
投票4位



… 住民異動手続きにおいて、HP上で簡単な質問に順番に答えていくだけで必要な手続きを調べられる「手続きナビ」と、それらの手続きに必要な届出書類等を電子で一括して作成できる「申請サポートプラス」を導入し、窓口の待ち時間を短縮。

(参考②) 実装部門:市 区分の受賞団体

≪優勝≫

飛島スマートアイランドプロジェクト

山形県
酒田市
(物流)
投票 1 位



… 本土と離島を繋ぐ海底光ファイバーケーブルにより通信環境を整備し、公共施設を改修して新設した店舗で扱う商品等をスマホで注文できるスマートオーダーシステム開発と、小型e-モビリティで商品配達を行う取組。

≪準優勝≫

電子地域通貨「さるぼぼコイン」を活用した、行政サービスの向上及び地元企業の支援

岐阜県
飛騨市
(中小企業)
投票 2 位



… 電子地域通貨を活用し、窓口手数料や施設使用料等の決済対応や、給付金の支給にあわせたポイントの上乗せ付与などで行政サービスを向上し、コロナで打撃を受けた観光、飲食、タクシー事業者のポイント還元販促キャンペーンを実施。

≪ベスト4≫

書かないワンストップ窓口

北海道
北見市
(誰一人)
投票 3 位



… 窓口業務のリアルタイムRPA処理や、庁内のデータベースで資格情報を参照し、必要な手続きを自動判定することで、申請書類の自動印刷やワンストップで手続きの代理受付を行うことができ、おくやみ手続きもワンストップ化して遺族の負担軽減。

地域通貨ネギーによるデジタル基盤の構築と新たな自治体経営について

埼玉県
深谷市
(中小企業)
投票 4 位



… 地域通貨の導入により市内事業者の決済基盤の構築や郵送料・手数料の削減・ポイント付与や、観光回遊施策としてデジタルスタンプラリーを実施（回遊の景品として地域通貨を活用）して、市民の行動変容と地域内経済循環に取り組む。

(参考③) 実装部門:町・村 区分の受賞団体

≪優勝≫

観光・関係人口増加のための孺恋スマートシティ

**群馬県
孺恋村**
(観光)
投票 1 位



… 都市OSを活用した観光スマートシティとして、観光客の人流やパネルアンケートなどのビッグデータ分析と、防災スマートシティとのデータ共有、集約した観光データを活用したクーポン等のプッシュ通知などでの情報提供を行ってファンを増加した。

≪準優勝≫

電子母子手帳アプリとオンライン医療相談の連携活用による子育て世代への支援

**宮城県
丸森町**
(医療・子育て)
投票 2 位



… 母子手帳アプリとオンライン医療相談を導入し、妊娠期・子育て期の疑問解決のための情報発信や、webフォームからの相談とLINEによるチャット、音声・ビデオによるリアルタイム相談に加えて、町のイベント等の情報発信を行っている。

日本で初めてスマホ普及率100%を目指す「村まるごとデジタル化事業」

**高知県
日高村**
(誰一人)
投票 3 位



… スマホ普及率100%を目指す自治体宣言を行い「村まるごとデジタル化事業」を開始。スマホ普及事業のほか、お買い物支援のデジタル化実証事業やITリテラシー向上事業等を行う取組。

≪ベスト4≫

予約・乗車システムを活用したデマンドバスによる地域生活圏のモビリティの充実

**静岡県
小山町**
(交通)
投票 4 位



… オンデマンドの予約・乗車システムを活用したキャッシュレス型の専用アプリと、デジタルデバイス対策としてコールセンターも設けたフリーWi-Fi搭載型のデマンドバスによって、地域公共交通の利便性向上及び地域活性化を目指す取組。

(参考④) アイデア部門の受賞団体

≪優勝≫

めぶくEYE：視覚障がい者歩行サポートシステム

群馬県
前橋市
(誰一人)
投票 1 位



… 視覚障がい者のスマホがカメラによるAI画像認識で障害物情報を音声発信するシステムと、市民が参加する共助プラットフォームをつなぎ、視覚障がい者が自身の体験データを提供することで、障がい者本人が参加・貢献できる仕組みとする。

≪準優勝≫

DXによる魚価向上・漁業の担い手確保を通じた地域活性化

千葉県
いすみ市
(農林水産)
投票 2 位



… 魚の鮮度管理状況を可視化して、鮮度管理強化とブランド力向上を図るとともに、仕入・販売業務のリードタイムの見直し、地産地消によるB to C向け販路開拓を実施することで、主要産業である漁業を基軸とした地域活性化の実現を目指す。

≪ベスト4≫

「Green & Digital Mie」三重広域連携DXプラットフォーム推進事業～自然あふれる地域の魅力と、利便性の高いデジタルサービスが融合した、魅力あるまちづくり～

三重県
多気町ほか
(医療・教育・観光)
投票 3 位



… 移動型のオンライン診療車両サービスによる医療アクセスの解消や、デジタル地域通貨と連携したPHR活用の健康向上サービスなど、予防未病施策を進めるほか、観光メタバースポータルを活用した関係・交流人口の構築により、6町全体の地域経済の活性化を進めていく。

ブランド京野菜「万願寺甘とう」データを活用したスマート栽培による持続可能な産地づくり

京都府
舞鶴市
(農林水産)
投票 4 位



… IoT機器を通じたデータ利活用型の「スマート万願寺栽培」を実装することにより、万願寺甘とうの生産量の安定化・収量向上を実現するとともに、担い手の育成・確保等に繋げて、持続可能な一次産業の振興を図る取組。